

(臨床研究に関する公開情報)

岡山医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

肺がん患者におけるシスプラチン、カルボプラチン誘発吃逆に与える因子の検討

[研究責任者]

薬剤部 角南 博子

[研究の背景]

シスプラチン、カルボプラチンを含むがん化学療法治療中に高頻度にしゃっくり(以下、吃逆)がみられることが言われており、吃逆は生活の質を低下させる要因となっていることが背景としてあげられる。

[研究の目的]

吃逆を発生させる原因薬剤として、ステロイドや化学療法を行う前に予め投与するアプレピタントや5HT3 受容体拮抗薬が原因として言われているが、報告により結果が異なることが多く不明な部分が多いためです。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

肺がんの患者さんで、西暦 2020 年 4 月 1 日から西暦 2020 年 6 月 30 日の間にシスプラチンまたはカルボプラチンの治療（検査）を受けた方

●研究期間

臨床研究審査委員会承認後から西暦 2021 年 12 月 31 日

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査）、レジメン情報、投与薬剤

●情報の管理

情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個

人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

国立病院機構岡山医療センター

薬剤部 薬剤師 角南 博子

電話 086-294-9911 FAX 086-294-9255